

中2国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 89.4%

ねらい：漢字の読み書きについての知識を問う。

分析と対策：(2)「施す」は、送り仮名を間違えないように注意しましょう。

2 自立語 61.5%

ねらい：自立語の品詞、用言の活用についての基本的な知識を問う。

分析と対策：単独で文節をつくることのできる単語を自立語といい、そのうち活用しない品詞が5つ（名詞・連体詞・副詞・接続詞・感動詞）、活用する品詞が3つ（動詞・形容詞・形容動詞）あります。活用する品詞は、どのような活用をするかがよく問われます。

3 文学的文章読解 73.8%

ねらい：場面の状況と、登場人物の意図や心情について読み取る力を問う。

分析と対策：絵画教室での授業の様子が、会話文を中心に描かれている場面です。講師がどのような意図でどのように話を進めているのかや、参加者たちの様子・心情などを読み取りましょう。(1)は文脈を踏まえた語句の問題です。(2)(5)は内容理解の問題です。登場人物の発言の背後にある意図を理解して適切に解答する力が問われています。(3)は登場人物の心情の問題です。(4)は表現の問題です。(6)は登場人物の心情を絡めた内容理解の問題です。条件に合わせて適切に記述する力が問われています。

4 説明的文章読解 60.5%

ねらい：文章の内容と構成をとらえ、筆者の意見を読み取る力を問う。

分析と対策：日本人の「間柄の文化」について、その長所を中心に、対照的な「自己中心の文化」と比較する形で、具体例を交えながら説明されている文章です。(1)(3)は内容理解の書き抜き問題です。それぞれ設問文をよく読み、正答部分を適切にとらえて書き抜きましょう。(2)は内容理解の記述問題です。本文中の具体例がどういうことを説明しようとしているものなのかを理解したうえで、条件に合わせて適切に記述する力が問われています。(4)は本文全体の内容理解を問う問題です。それぞれの選択肢の内容について、本文を読み返してよく検討しましょう。

5 古文読解 73.5%

ねらい：古文の基本的な知識や読解力があるかを問う。

分析と対策：かつての天皇の逸話を引き合いに出しながら、国政において指導者に必要な資質について述べられている文章です。伝聞を繰り返す形の、やや複雑な構造の文章なので、主語・述語の対応を細かく確かめながら読み取りましょう。(1)は仮名遣いの問題です。古文の基礎なので、確実におさえましょう。(2)は部分的な現代語訳の問題です。前後の文脈も参考にしながら正解を選びましょう。(3)は古文の要旨の問題です。一条院の逸話の内容を中心に、正確に理解しましょう。

全体の平均点は 71.0 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。